

令和5年9月16日

芦屋市企画部市民参画・協働推進課
課長 小川 智瑞子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会 V o l . 1 1 7 事業報告書

- 1 日 時：9月15日（金）18：30～20：00
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者：18名（会場13名、オンライン4名、ゲストスピーカー1名）
- 4 ゲストスピーカー：三宅真理子さん（こくさいひろば芦屋）
- 5 事業詳細
 - (1) 目 的：外国人と共に学び合い、共に創る「多文化共創のまちづくり」を学ぶ。
 - (2) 内 容：こくさいひろば芦屋のこれまでの取組みとこれからの取組みを紹介してもらい、地域の外国人と日本人も関係なく楽しめる居場所づくりである共創について話をしてもらった後、参加者と意見交換、情報を行った。
- 6 アンケート内容（10件の回答と会場での意見交換を記載）
 - ・とても役立った…9件、少し役立った…1件
（コメント）
 - ・これからも海外ルーツの人が増えると思います。息の長い活動を期待します。色々な催しに参加させて頂きたいと思います。
 - ・私の活動を通じて感じて活動スタイルを変えてきていますが、こくさいひろば芦屋の変化すばらしいですね。今後もヒントいただきます。
 - ・自身が活動する広場のポリシーについて再確認することができました。
 - ・お話しを伺うことができ嬉しかったです。みんなの居場所「こくさいひろば」は国際文化住宅都市芦屋になくってはならないもの。継続できるように頑張ってください。地域福祉活動になるのもっと芦屋市で応援下さったらいいのと思います。
 - ・子どもたちのアイデンティティを出す場が必要だということが、とても納得しました。
 - ・三宅さんのお話はもちろん、他の参加者の方のお話しにも、とても共感できて、ためになりました。素敵な方ばかりでした。
 - ・素晴らしい取り組みです。沢山の学びがありました。
 - ・国際的なパワーと人としての愛情深さを感じ、尊敬いたします。ありがとうございました。

7 振り返り

- ・地域に暮らす多文化の人々と共に学び合いの関係とい共創スタイルにより、外国人のアイデンティティが発揮されているという話に共感できる参加者が多く、満足度は高かったようだ。
- ・こくさいひろば芦屋のメンバーが4人参加していた。居場所に関わっている人、国際交流協会に関わる人など外部の方の参加が乏しかった。
- ・ZOOM参加者の顔出しの促しをしなかったことで参加しているのかしていないのかが掴めなかったため、やり取りができなかった。

以上

